





ヒューマンデータ



## 目 次

•	はじめに	. 1
•	ご注意	. 1
•	改訂記録	. 1
1.	概要	. 1
2.	インストール方法	. 2
3.	アンインストールの方法	. 4
4.	使用方法	. 5
	4.1. メイン画面	5
	4.2. チャート表示画面	6
	4.3. ログ表示画面	7
	4.4. 接続画面	8
	4.5. 設定画面	9
	4.6. ヘルプ	13
	4.7. 設定ファイルについて	14
5.	参考資料について1	15
6.	お問い合せについて1	15

### ● はじめに

この度は当社製品をお買い上げいただきまして、誠にありがとうございます。 本マニュアルでは、LNX-006A に付属のアプリケーション LNX-006A C-Monitor について説明 します。ハードウェアの仕様については製品のユーザーズマニュアルを参照してください。

## ● ご注意

	1 本書の内容は、改良のため将来予告なしに変更することがありますので、
$\mathbf{\Lambda}$	ご了承願います。
	2 本書の内容については万全を期して作成しましたが、万一誤りなど、お気
	づきの点がございましたら、ご連絡をお願いいたします。
注意	3 本製品の運用の結果につきましては、2. 項にかかわらず当社は責任を負
	いかねますので、ご了承願います。
	4 本書に記載されている使用と異なる使用をされ、あるいは本書に記載され
	ていない使用をされた場合の結果については、当社は責任を負いません。
	5 本書を無断で複写、引用、配布することはお断りいたします。

### ● 改訂記録

日付	バージョン	改訂内容
2025/06/12	2.0	LNX-006A のリビジョンアップ(Rev1→Rev2)に伴い、アプリケー ションを全面的に刷新

### 1. 概要

LNX-006A C-Monitor は、LNX-006A 2CH 独立絶縁型 LAN 4-20mA 電流モニタ専用の アプリケーションです。本アプリケーションは Windows 上で動作し、Windows 11 および Windows 10 に対応しています。LAN 経由で測定された電流値をリアルタイムで表示、ロギン グすることができます。主に以下の機能を備えています。

- ・ 電流値、スケーリング表示
- チャート表示
- ログ表示
- スケーリング設定
- ・ サンプリング/ロギング周期の設定
- ・ CSV ファイルの作成

など

アプリケーション上で表示可能な測定データの最大件数は 50 万件です。ただし、設定画面にて「CSV ファイルの作成」を有効にし、「チャート表示」および「ログ表示」を無効に設定することで、50 万件を超える測定データを CSV ファイルに保存することが可能です。

※ CSV ファイルに保存可能な測定データの件数は、数百万件程度が一般的ですが、PC のメモリ容量やストレージ性能などにより影響を受けるため、実機にてご確認いただくこ とを推奨いたします。

# 2. インストール方法

OS が Windows 11 の場合で説明します。画像は Ver2.0 です。

1. CD 内の"Setup\_LNX-006A C-Monitor Ver\*.\*.exe"を実行します。

へ 名前	更新日時	種類	サイズ
🙀 Setup_LNX-006A_C-Monitor_Ver2.0.exe	2025/04/23 11:56	アプリケーション	3,167 KB

- 2. ユーザー アカウント制御のダイアログが表示されます。【はい(Y)】をクリックします。
- 3. インストーラが表示されます。【次へ(N)>】をクリックします。

🔣 Setup LNX-006A C-Monito	or Ver2.0	×
	Setup LNX-006A C-Monitor Ver2.0	
	LNX-006Aの専用アプリケーションをセットアップします。 [次へ(N)]を押してください。	
	HUMANDATA.	
	Self Extractable Archive by EXEpress 6	
	続行するには、[次へ]をクリックしてください。	
	< 戻る(B) 次へ(N) > キャン1	214

ファイルのコピー先フォルダを指定し、【次へ(N)>】をクリックします。
 標準フォルダ名は、"HuMANDATA¥LNX-006A C-Monitor"です。ファイルのコピー先フォルダを変更した場合に【標準フォルダ名の付加(D)】が有効になります。

コピー先フォルダの指定 ファイルのコピー先フォルダを指定して下さい。			
ファイルのコピー先フォルダ(F)			
C:¥Program Files (x86)¥HuMANDATA¥LN	IX-006A C-Monitor¥		参照(R)
		標準フォルダ名の作	+ #D(D)
C) JFI DOT BEENERS (C)			3/34(0)
())))))))) )))))))) )))))))) ))))))))))	•		3.741(O)
() アトロルワエ B C E Mail 5 5 (0)	• ックしてください。		5,54(0)
(5) アイルジェビミと地理シッカ(5) 続行するには、フォルダを指定してから(次へ)をクリ;	ックしてください。		200(0)

5. ⊐ピー準備の完了の画面が表示されます。内容を確認し、【次へ(N)>】をクリックします。必要 に応じて"デスクトップ上にショートカットを作成する(D)"にチェックしてください。初期状態の チェックはオフです。

	以下の指定でインスペールを美口しより。
	インストール元自己解凍実行ファイル:
	C:¥Users¥yushi¥OneDrive¥¥Setup_LNX-006A_C-Monitor_Ver2.0.exe
	インストール先フォルダ:
	C:¥Program Files (x86)¥HuMANDATA¥LNX-006A C-Monitor¥
ĺ,	□ デスクトップ上にショートカットを作成する(D)

6. インストールが実行され、インストールの完了画面が表示されます。【完了】をクリックして インストールウィザードを閉じます。

Setup LNX-006A C-Monitor	Ver2.0
	インストールの完了
	インストールが完了しました。
	□ インストール先フォルダを開く(O)
	< 戻る(B) 完了 キャンセル

# 3. アンインストールの方法

OS が Windows 11 の場合で説明します。

1. 設定>アプリ>インストールされているアプリを開きます。一覧から LNX-006A C-Monitor を選び右側【…】から【アンインストール】をクリックします。

(- BZ			- 0 >
•	アプリ > インストー	ルされているアプリ	
	UNX-006A	٩,	= = =
設定の検索	Q.		
A-1.	マ フィルクー: すべてのドライブ ~ 1 個のアプリが見つかりました	56 並べ替え: 名前(界項) >	
<ul> <li>システム</li> <li>Bluetooth とデバイス</li> </ul>	UNX-006A C-Monitor Vec20   H-MANDATA UTD	1 2025/04/23	7.37 MB
▼ ネットワークとインターネット			
✔ 個人用設定	関連設定	アンインストール	
1 77Y	ロ システム コンポーネント Windows にア・インストーあきれ	ているシステム コンボーネントモ星 現します	>

2. ユーザー アカウント制御のダイアログが表示されます。【はい(Y)】をクリックします。



3. アンインストールの実行の確認画面が表示されます。【はい(Y)】をクリックします。

4. アンインストール完了の画面が表示されます。【閉じる】をクリックします。



※ 本アプリケーションの設定ファイルは、アプリケーションを再インストールした後も引き続き参照で きるよう、アンインストール時には自動削除されません。設定ファイルが不要な場合は、以下の ファイルを手動で削除してください。

C:¥Users¥(ユーザ名)¥AppData¥Roaming¥HuMANDATA¥LNX-006A.ini

# 4. 使用方法

### 4.1. メイン画面



	項目	内容
ファイル(F)		以下のファイルメニューが表示されます
	設定の保存(S)	現在の設定を設定ファイルに保存します
	設定の読み込み(R)	設定ファイルを読み込みます
	CSV 保存(V)	手動で CSV ファイルを保存します。設定画面の CSV タブ内の
		「CSV ファイルの作成」にチェックされている場合に有効です
	終了(X)	アプリケーションを終了します



項目	内容
測定開始	測定を開始します。製品と接続が確立されている時にボタンが有
	効となります。測定中は上部メニューが非表示となります
測定停止	測定を停止します
🗹 [CH1] / 🗹 [CH2]	チェックされているチャネルが測定対象となります
▼/▲	チャート/ログ表示画面の表示/非表示を切り替えます
ロギング回数	ロギング回数が表示されます
	バッファメモリの使用状態を表示します。
バッファメモリ	PC のスペックや設定されたサンプリング周期により測定データの
	保存が間に合わない時に一時的に保存されます



#### 4.2. チャート表示画面



チャート表示画面です。プロット数は最大 500,000 ポイントです。

項目	内容
🗹 [CH1] / 🗹 [CH2]	チェックされているチャネルのチャートが表示されます
☑ スケーリング値	チェックあり:縦軸がスケーリング値となります チェックなし:縦軸が電流値となります
縦:☑ 自動スケール	チェックされている時、縦軸のスケールが自動で設定されます
最大値	縦軸の最大値を設定します。自動スケールにチェックされていない 時に有効です
最小値	縦軸の最小値を設定します。自動スケールにチェックされていない 時に有効です
横: 測定中自動スケール	横軸の設定を入力します。測定停止中または一時停止中に設定を 変更できます 測定中は自動的に横軸の値が設定されます [ロギング周期が1秒以下の場合] 約1秒毎にチャートが更新される値が設定されます [ロギング周期が1秒以上の場合] 設定値は10固定となりロギング周期毎にチャートが更新されます
更新	縦軸、横軸の設定入力後にクリックするとチャートが更新されます
一時停止	チャートを一時停止します
< >	横軸が左右に移動します。測定停止中または一時停止中の時に有 効です
保存	現在のチャートをビットマップ形式に保存します

### 4.3. ログ表示画面

▶		l1 [mA] リング[g/L]	CH2 電流[mA] スケーリング 276	12 17: 0	キング回数 >ファメモリ		
		.0	270		•		
₩-F 0	グ						
Count	Date	Time	CH1 [mA]	[g/L]	CH2 [mA]	Scaling	-
27	2025/06/09	16:04:46.068	9.023	-30.6	11.022	276	
28	2025/06/09	16:04:46.168	9.023	-30.6	11.022	276	
29	2025/06/09	16:04:46.268	9.023	-30.6	11.022	276	
30	2025/06/09	16:04:46.368	9.023	-30.6	11.022	276	
31	2025/06/09	16:04:46.468	9.023	-30.6	11.022	276	
32	2025/06/09	16:04:46.568	9.023	-30.6	11.022	276	
33	2025/06/09	16:04:46.668	9.023	-30.6	11.022	276	
34	2025/06/09	16:04:46.768	9.023	-30.6	11.022	276	
35	2025/06/09	16:04:46.868	9.023	-30.6	11.022	276	
36	2025/06/09	16:04:46.968	9.023	-30.6	11.022	276	
37	2025/06/09	16:04:47.068	9.023	-30.6	11.022	276	
38	2025/06/09	16:04:47.168	9.023	-30.6	11.022	276	
39	2025/06/09	16:04:47.268	9.023	-30.6	11.022	276	
10	2025/06/09	16:04:47.368	9.023	-30.6	11.022	276	
41	2025/06/09	16:04:47.468	9.023	-30.6	11.022	276	
12	2025/06/09	16:04:47.568	9.023	-30.6	11.022	276	

ログ表示画面です。最大 500,000 回数分が表示されます。

### 4.4. 接続画面

上部メニュー【接続(C)】をクリックすると表示されます。

<ul> <li>○ ネットワーク検索</li> <li>キャ</li> </ul>
更新
масрких
0080A3EE1A25
)

項目	内容
次回より自動接続	次のアプリケーション起動時に自動接続する場合にチェックします
手動入力	接続する製品の IP アドレスを入力します
マットローク検索	同ーセグメント内に接続された製品を検索します。複数見つかった
イットリーン快来	場合はリストから番号を選択します
更新	ネットワーク検索を更新します
ポート番号	接続する製品のポート番号を入力します
	製品と接続します。正常に接続されるとメイン画面の測定開始ボタ
「女称」	ンが有効となります
切断	製品との接続を切断します

#### 4.5. 設定画面

上部メニュー【設定(S)】をクリックすると表示されます。

#### 4.5.1. 基本

設定		×
基本 チャネル CSV 表示	코	
サンプリング周期 1 x10 [ms] ロギング周期 計算 10 × サンプリング周期	-測定開始夕 □有効 明	<b>イマ</b> 2025/06/09 ■▼ 16:05:17 現在日時取得
ロギング回数("0" : 連続) 0 回	□ 自動再測定 □ 有効	繰り返し回数("0":連続) 0 回 再測定開始タイマ("0":無効) 0 [sec]
		OK キャンセル

項目		内容				
サンプリング周期	胡	サンプリング周期を設定します。単位は[ms]です				
ロゼング国期		ロギング周期の定数を設定します。ロギング周期はサンプリング周				
ロキンク周期  計算		期の乗算値となります				
計算		ロギング周期[ms]の値が算出され、右側に結果が表示されます				
ロギング回数		ロギング回数を設定します。"0"設定時は測定停止ボタンを押すまで				
		連続して測定します				
測定開始タイマ		指定日時に測定開始する場合に日時を設定しチェックします				
☑ 有効						
自動再測定		ロギング回数到達後、自動的に再測定する場合にチェックします				
☑ 有効						
		自動再測定の繰返し回数を設定します。				
		"0"設定時は測定停止ボタンを押すまで連続動作となります。設定値				
		の上限は 10,000 回です。				
繰り返し回数		例えばロギング回数を1,000回、繰り返し回数を10回に設定し、測				
		定開始すると1,000回×11回の測定を自動的に行います。その他				
		のタブにある"CSV 自動保存"の設定を有効にしている場合、ロギン				
		グ回数の測定が完了する毎に CSV ファイルが作成されます				
再測定開	始	再測定を開始するタイマを設定します。単位は[sec]です。"0"設定時				
タイマ		は無効です。設定値の上限は 86,400 秒(24 時間)です				

#### 注意

長時間ロギングする場合、Windowsの電源設定でスリープ状態とならないように設定した後、測定 開始することを推奨します。測定中にスリープ状態となり通信が切断されると、エラーが発生して 正しく測定できない場合があります



#### 4.5.2. チャネル

	00 [mA]	○禄 ○空	○ピンク ○赤
CH2 スケーリング 単位		表示色	
0.000 [mA] 0 // 7729 0 // 7729 20.000 [mA] 0 // 7729 500 2.000	ット 00 [mA]	<ul> <li>○黄</li> <li>○緑</li> <li>○空</li> </ul>	<ul> <li>○橙</li> <li>○ピンク</li> <li>○赤</li> </ul>

項目	内容
スケーリング	スケーリングの範囲を設定します。 小数点、マイナス値の入力が可能です。スケーリング値の最大桁 数は 7 桁です。小数点以下の桁数は CH1 と CH2 で合わせる必 要があります
単位	単位を設定します。最大文字数は5文字(内全角1文字)です
オフセット	オフセットを設定します。小数点、マイナス値の入力が可能です。 測定した値に加算して表示、ロギングされます
表示色	チャネル表示色を設定します



4.5.3. CSV

CSVファイルの作用				
	οχ,			
保存先 C:\Users	Public\Documents			開く
ファイル名 LNX-006	A Measuring Data		(日時)。	
保存方法			_(Циф).0	24
○測定毎に新規	作成(ファイル名・目	自動設定)		
○測定毎に利用		コヨリョンハニノ ミモヨョルテナ)		
○測正母に新規	YFDX (ノ/1ル名:3	F動設定)		
〇同一ファイルに	追記			
	内のCSV保存ホタンに	より任意のタイミ	ングで保存	
時刻フォーマット	内のCSV保存ホタンは	より任意のタイミ	ングで保存	
<ul> <li>・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・</li></ul>	内のCSV保存ホタンは 〇 hh:mm:	こより任意のタイミ ss	ングで保存 〇 hh:mm	
● JFA ルメーユー 時刻フォーマット ● hh:mm:ss.zzz	内のCSV保存ホタンは 〇 hh:mm:	より任意のタイミ ss	ングで保存 〇 hh:mm	
● JPATUX_II 時刻フォーマット ● hh:mm:ss.zzz 区切文字 ● hンフ	内のCSV保存ホタンは ○ hh:mm:	より任意のタイミ ss	ングで保存 〇 hh:mm	
<ul> <li>⇒ prinkx_1</li> <li>⇒ by Jan - マット</li> <li>● hh:mm:ss.zzz</li> <li>○ カンマ</li> <li>○ カンマ</li> </ul>	内のCSV保存ホタンは ○ hh:mm: ○ セミコロン	より任意のタイミ ss 〇 スペース	ングで保存 〇 hh:mm 〇 タブ	
<ul> <li>ラント1ルメニュー</li> <li>時刻フォーマット</li> <li>hh:mm:ss.zzz</li> <li>区切文字</li> <li>カンマ</li> <li>ヘッダーの挿入</li> </ul>	内のCSV様存ホタンは ○ hh:mm: ○ セミコロン	より任意のタイミ ss 〇 スペース	ングで保存 〇 hh:mm 〇 タブ	
<ul> <li>ラティルメニュー</li> <li>時刻フォーマット</li> <li>りたい</li> <li>トh:mm:ss.zzz</li> <li>区切文字</li> <li>カンマ</li> <li>ヘッダーの挿入</li> <li>しない</li> </ul>	内のCSV保存ホタンは 0 hh:mm: 0 セミコロン 0 する	より任意のタイミ ss ○ スペース	ングで保存 〇 hh:mm 〇 タブ	初期値
<ul> <li>● リティルシーユー</li> <li>時刻フォーマット</li> <li>● hh:mm:ss.zzz</li> <li>区切文字</li> <li>● カンマ</li> <li>ヘッダーの挿入</li> <li>● しない</li> </ul>	内のCSV保存ホタンは ○ hh:mm: ○ セミコロン ○ する	より任意のタイミ ss ○ スペース	ングで保存 ○ hh:mm ○ タブ	初期値
時刻フォーマット ● hh:mm:ss.zzz 区切文字 ● カンマ ヘッダーの挿入 ● しない Count,Date,Time	PJのCSV様存ホタンは のhh:mm: のセミコロン のする e,CH1[mA],CH1_SCa	より任意のタイミ ss 〇 スペース aling,CH2[mA],C	ングで保存 ○ hh:mm ○ タブ H2_Scaling	初期値

項目	内容
☑ CSV ファイルの作成	CSV ファイルを作成する場合にチェックします
•••	CSV ファイルの保存先を設定します
開く	CSV ファイルの保存先フォルダを開きます
ファイル名	CSV ファイルの名前(拡張子は除く)を設定します
保存方法	<ul> <li>CSV ファイルの保存方法を設定します         <ul> <li>測定毎に新規作成(ファイル名:自動設定):</li> <li>CSV ファイルの名前は、ファイル名.(日時).csv の形式で自動的に設定されます</li> <li>例)LNX-006A_Measuring_Data_20250423113445.csv</li> <li>測定毎に新規作成(ファイル名:手動設定):</li> <li>測定を停止するたびに保存ダイアログが表示され、CSV ファイル名を 手動で入力できます</li> <li>同一ファイルに追記:</li> </ul> </li> </ul>
	ファイル名で指定した CSV ファイルに測定結果が追記されていきます ・ファイルメニュー内の CSV 保存ボタンにより任意のタイミングで保存: 任意のタイミングで手動で CSV ファイルを保存する場合に選択します
時刻フォーマット	時刻フォーマットを設定します
区切文字	CSV データの区切り文字を設定します
	CSV ファイルの 1 行目にヘッダーを挿入する場合は、「する」を設定し、 ヘッダーの内容を指定します
ヘッダーの挿入	例1)要素名 + ロット番号(セル H1 をロット番号「12345」とする場合) Count,Date,Time,CH1[mA],CH1_Scaling,CH2[mA],CH2_Scaling,12345
	例2)ロット番号のみ(セル A1 をロット番号「12345」とする場合) 12345

CSV ファイルのフォーマットは下記の通りです。電流値の単位は[mA]です。 [ロギング回数、日付、時間、CH1 電流値、CH1 スケーリング値、CH2 電流値、CH2 スケーリング値]

#### 以下に、CSV ファイルの出力例を示します。

#### 例 1)「ヘッダーの挿入」をしないに設定している場合

	А	В	С	D	E	F	G	Н
1	1	2025/6/9	10:24.3	9.023	-30.6	11.022	276	
2	2	2025/6/9	10:24.4	9.023	-30.6	11.022	276	
3	3	2025/6/9	10:24.5	9.023	-30.6	11.022	276	

#### 例 2)「ヘッダーの挿入」をするに設定し、ヘッダーの内容が初期値の場合

	А	В	С	D	E	F	G	Н
1	Count	Date	Time	CH1[mA]	CH1_Scali	CH2[mA]	CH2_Scali	ng
2	1	2025/6/9	13:13.8	9.023	-30.6	11.022	276	
3	2	2025/6/9	13:13.9	9.023	-30.6	11.022	276	
4	3	2025/6/9	13:14.0	9.023	-30.6	11.022	276	

例 3)	「ヘッダーの挿」	しをする、	「保存方法」を同-	-ファイルに追記に設定している	5場合
------	----------	-------	-----------	-----------------	-----

	А	В	С	D	E	F	G	Н
1	Count	Date	Time	CH1[mA]	CH1_Scali	CH2[mA]	CH2_Scali	ng
2	1	2025/6/9	13:13.8	9.023	-30.6	11.022	276	
3	2	2025/6/9	13:13.9	9.023	-30.6	11.022	276	
4	3	2025/6/9	13:14.0	9.023	-30.6	11.022	276	
5	4	2025/6/9	13:14.1	9.023	-30.6	11.022	276	
6	1	2025/6/9	13:21.3	9.023	-30.6	11.022	276	
7	2	2025/6/9	13:21.4	9.023	-30.6	11.022	276	
8	3	2025/6/9	13:21.5	9.023	-30.6	11.022	276	

※ ロギング回数は測定開始時点から1、2、3…と連番で追記されます

※ ヘッダーは CSV ファイルが新規に作成された場合にのみ挿入されます

次節の表示タブ内の「チャート表示」および「ログ表示」を無効に設定することで、50万件を 超える測定データを CSV ファイルに保存することが可能です。

※ CSV ファイルに保存可能な測定データの件数は、数百万件程度が一般的ですが、PC の メモリ容量やストレージ性能などにより影響を受けるため、実機にてご確認いただくことを 推奨いたします。



#### 4.5.4. 表示

設定					
基本	チャネ	JL CSV	表示		
<mark>マ</mark> チ	ヤート表	示	🗹 ログ表示		
■ 電流 3	値の小 桁	数点以下 ○ 4桁	○ 5桁		
Lang	juage ⊐ ★ =≖	0	English		
	1/4/18	0	English		
				01/	 

項目	内容
🗹 チャート表示	チャート表示する場合にチェックします
🛛 ログ表示	ログ表示する場合にチェックします
電流値の小数点以下	電流値の小数点以下の桁数を設定します
Language	言語表示を日本語または英語から選択します

4.6. ヘルプ

上部メニュー【ヘルプ(H)】をクリックすると、バージョン情報の画面が表示されます。



4.7. 設定ファイルについて

設定ファイルは、アプリケーション終了時に自動的に下記の場所へ保存されます。 次回アプリケーションを実行する際には、この設定ファイルが読み込まれ、前回の設定内容で実 行されます。

C:¥Users¥(ユーザ名)¥AppData¥Roaming¥HuMANDATA¥LNX-006A.ini

※ 本アプリケーションの設定ファイルは、アプリケーションを再インストールした後も引き続き参照 できるよう、アンインストール時には自動削除されません。設定ファイルが不要な場合は手動で削 除してください。

他の PC で設定ファイルを読み込む場合は、"ファイル(F)>設定の保存(S)"で任意の場所に設定ファイルを保存します。他の PC 側で"ファイル(F)>設定の読み込み(R)"で保存した設定ファイルを読み込みます。

🖑 LNX-006A C-Monitor /接続中	-		×				
ファイル(F) 接続(C) 設定(S) ヘ	ルプ(H)						
設定の保存(S) 設定の読み込み(R)		CH2 <b>電流[mA]</b>		ロギン・ 203	グ回数		
CSV保存(V)	23	.0.	22	バッフ: 0	ァメモリ		
終了(X) 	ı/L]	スケーリング 276			·		
サンプリング周期:10[ms] _ ロギング周期:100[ms] _ ロギング:連続							

## 5. 参考資料について

改訂資料やその他参考資料は、必要に応じて各製品の資料ページに公開致します。

https://www.hdl.co.jp/ftpdata/LNX/LNX-006A/index.html https://www.fa.hdl.co.jp/jp/info-support.html

また下記サポートページも合わせてご活用ください。

https://www3.hdl.co.jp/spc/fa-top.html

# 6. お問い合せについて

お問い合せ時は、製品型番とシリアル番号を添えて下さるようお願い致します。

e-mailの場合は、SPC2@hdl.co.jp へご連絡ください。

または、当社ホームページに設置のお問い合せフォームからお問い合せください。 技術的な内容にお電話でご対応するのは困難な場合がございます。可能な限りメール などをご利用くださるようご協力をお願いいたします。

#### LNX-006A C-Monitor

ユーザーズマニュアル

2025/06/12 Ver.2.0

### 有限会社ヒューマンデータ

〒567-0034 大阪府茨木市中穂積 1-2-10 茨木ビル

- TEL 072-620-2002
- FAX 072-620-2003
- URL : https://www.fa.hdl.co.jp (Japan) : https://www.fa.hdl.co.jp/en/ (Global)